

平成22年7月30日
東北地方整備局

道路に関する新たな取組の現地実証実験（社会実験）に 「道の駅」利用高度化実験 が選ばれました

- 国土交通省道路局では、道路に関する先進的または斬新な施策について、当該施策を本格実施するにあたり、効果や影響を確認するため、場所と期間を限定して試行・評価する実証実験を実施しており、東北地方整備局管内でも、公募により実証実験を実施いたします。
- 平成22年度に実験を実施する地域を公募したところ、全国31地域から応募がありました。これらの案件について9地域が選定され、東北地方整備局管内からは1地域が選定されましたのでお知らせします。
- 選定された地域及び実験内容については、以下のホームページをご覧ください。
<http://www.mlit.go.jp/road/demopro/index.html>

【東北関係】

- 実験名：「道の駅」利用高度化実験（東北「道の駅」車中泊研究会）
～東北「道の駅」における車中泊受入の実態調査と
新たな「道の駅」活用方策の提案～
- 内 容：近年、道の駅で増加している車中泊利用者による長期間駐車により、一般車の道の駅利用が困難となっているなどの問題を解消するため、道の駅敷地内の一部にオートキャンプ場区画を設置することにより、車中泊利用者の実態とニーズを把握し、道の駅の新たな活用方策の提言を行う。

〈発表記者会：青森県政記者会、岩手県政記者クラブ、宮城県政記者会、秋田県政記者会、
山形県政記者クラブ、福島県政記者クラブ、東北電力記者会、東北専門記者会〉

問い合わせ先 国土交通省東北地方整備局 TEL 022-225-2171 (代表)
道路部 道路計画第二課 課 長 舟山 和重(内4251)
建設専門官 矢野 英雄(内4256)